

# 住宅気密性能評価書

1. 建築主 : 有限会社 ダイゼン  
2. 建物の名称 : 様邸 新築工事  
3. 建物の所在地 : 徳島県徳島市  
4. 測定年月日 : 2023年10月17日

相当隙間面積【C値】 :  $0.11\text{cm}^2/\text{m}^2$   
隙間特性値【n値】 : 1.04  
ACH : 0.3回/h

評価書交付年月日 : 2023年10月24日

測定者 : 香川県高松市寿町2-2-10  
高松寿町プライムビル6F  
日本住環境株式会社 高松営業所

### 住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	有限会社 ダイゼン	電話	088-634-3725
	住所	徳島県徳島市南田宮3丁目4-7		

測定対象建物の概要				
建物の名称	様邸 新築工事			
所在地	徳島県徳島市			
竣工年月日	令和5年10月17日 (測定日)			
構造及び工法	在来軸組工法 木造2階建て			
建物の規模	地階床面積		m <sup>2</sup>	
	1階床面積	70.80	m <sup>2</sup>	
	2階床面積	53.41	m <sup>2</sup>	
	3階床面積		m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	124.21	m <sup>2</sup>	(A)
開口部の仕様	窓 ----- 単層(引き違い、外開き、内開き)、2重窓(引き違い、外開き、内開き)、 その他 (構成と開閉方式 : ) 玄関戸---- 引き戸、外開き戸、内開き戸、その他( )			
主な部位の気密層の仕様	防湿フィルム(気密テープ: 使用・不使用)、内装材(断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他( )			
建物概要図	別紙図面の通り。			
通気量を測定した位置	添付平面図に示す。			

測定時の建物条件				
	部 位	開 閉 状 態 等	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外被にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水又は管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	○	
12	建物外被の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
	測定対象外にした部分(空間)の名称	なし		
	同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積	0	m <sup>2</sup>	(B)
	吹き抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積	31.86	m <sup>3</sup> ÷ 2.6 m	= 12.25 m <sup>2</sup> (C)
	測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)	S = (A) - (B) + (C) = 136.46 m <sup>2</sup>		
	測定対象とした建物の外被内容積	V = 354.80 m <sup>3</sup> (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

# 住宅の気密性能試験結果 (2)

様邸 新築工事

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	日本住環境株式会社	事業所登録番号	0078
所在地	東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX12F	測定者	吉川
		登録番号	09260-24
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。 (測定回数や測定時の外部環境などの理由から、試験結果は参考値となります)		
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C型(管理番号:高松1、製造番号:15-5019)		

試験日時	2023年10月17日 10時30分		~	11時30分 まで	
測定時の環境	天候	晴れ		風速	2.4 m/S
	室内温度	24.3 °C		風向(主風向)	北西
	外気温度	29.1 °C		風速測定位置	アメダス
				気圧	1016.3 hPa

	測定回	1回		2回		3回	
	測定点	ΔP	Q	ΔP	Q	ΔP	Q
各圧力差 ΔP(Pa)における 通気量 Q(m <sup>3</sup> /h)	1	20.2	44				
	2	27.6	59				
	3	36.0	77				
	4	42.4	90				
	5	49.4	103				

データの測定回	1回	2回	3回	平均
隙間特性値: $n(1 \leq n \leq 2)$	1.04			1.04
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): $a(m^3/h \cdot Pa^{1/n})$	2.5			
ΔP=9.8Paにおける通気量: $Q_{9.8}(m^3/h)$	22.0			
係数: $b=0.627 \rho^{1/2}$	0.678			
総相当隙間面積: $\alpha A=Q_{9.8} \times b(cm^2)$	15			
相当隙間面積: $C=\alpha A/S(cm^2/m^2)$	0.11			0.11
参考: 50Pa時の漏気回数: ACH(回/h)	0.3			0.3
50Pa時の通気量(m <sup>3</sup> /h)	105			

## 測定結果添付欄

2023年10月17日 データNo. 0001  
モード: 自動測定 (減圧法)

相当隙間面積:  $C = 0.1 cm^2/m^2$   
建物外皮の実質延べ床面積:  $S = 136.46 m^2$

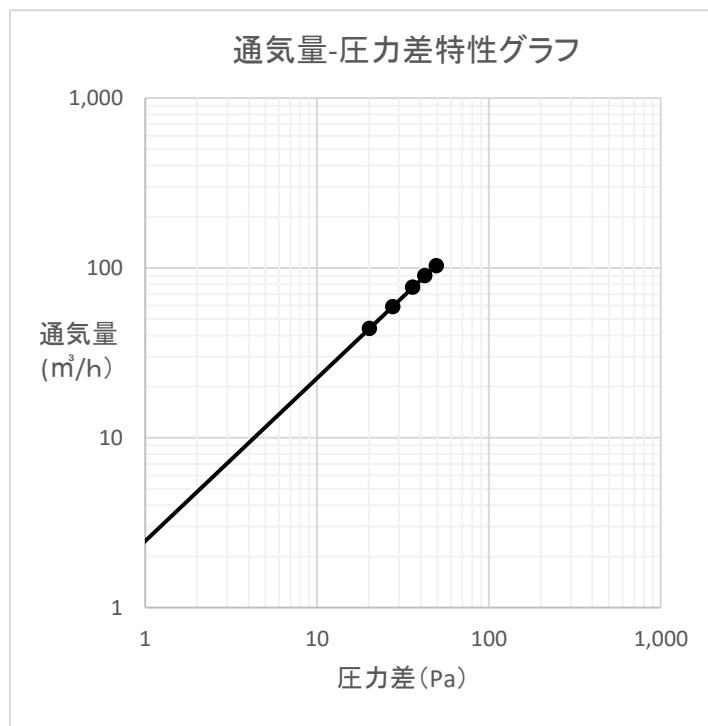
総相当隙間面積:  $\alpha A = 15 cm^2$   
隙間特性値:  $n = 1.04$   
通気率(ΔP=1Pa時の通気量):  $a = 2.5$   
ΔP=9.8Paにおける通気量:  $Q_{9.8} = 22.0 m^3/h$

室内温度: 24.3°C      係数(b): 0.678  
外気温度: 29.1°C

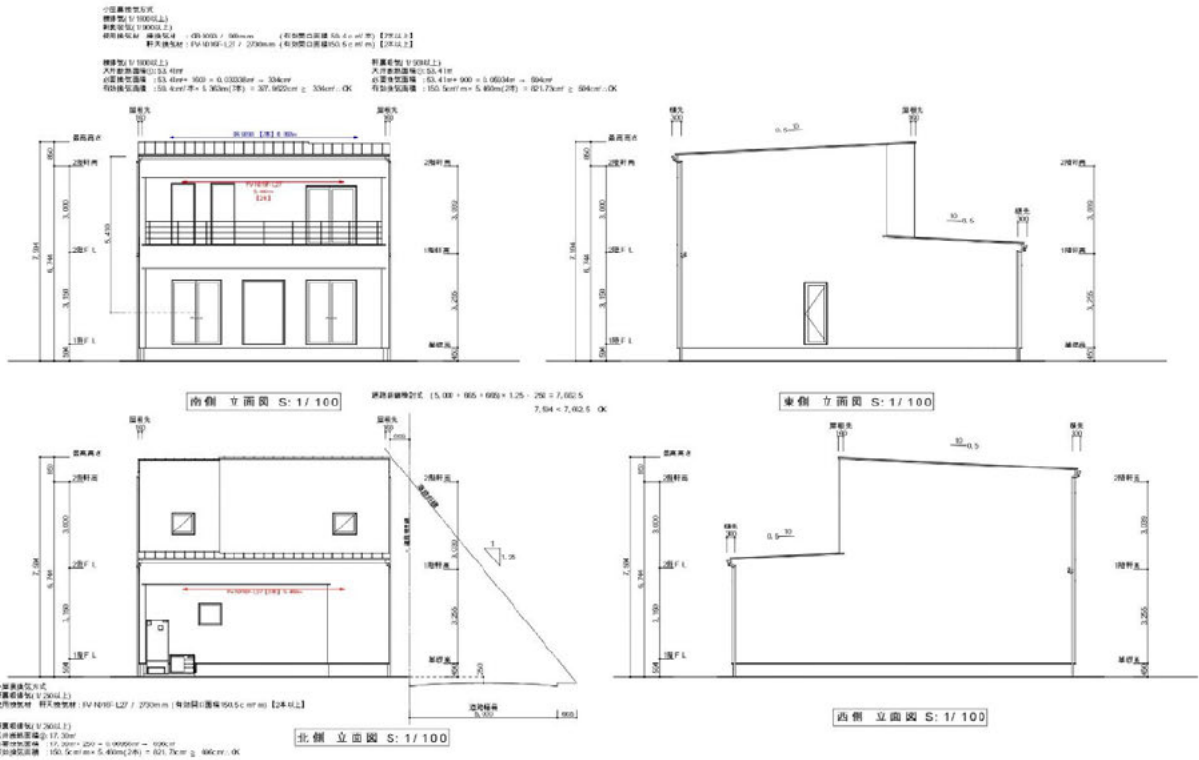
### 測定パラメータ

圧力差 20.2Pa	通気量 44m <sup>3</sup> /h
圧力差 27.6Pa	通気量 59m <sup>3</sup> /h
圧力差 36.0Pa	通気量 77m <sup>3</sup> /h
圧力差 42.4Pa	通気量 90m <sup>3</sup> /h
圧力差 49.4Pa	通気量 103m <sup>3</sup> /h

50.0Pa時の確定流量: 105m<sup>3</sup>/h



# 建物概要図 (立面図)



「小さなエネルギーで快適に暮らす」を追求する会社 Daizen-iac 有限会社デザイン	株式会社森本建築事務所 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112	図名	立面図	図号 7
		縮尺	1/100	